



Topics
1

一般質問集

県議会定例会での発言・答弁を抜粋要約しました。

平成22年2月定例会

■知事の政治姿勢について

質問 インターナショナルスクールの補助事業と私学への予算額を伺う。

答弁 (企画部長) 施設整備については、見通しに甘さがあったと言われても仕方がない面があった。大学院大学が優秀な研究者を確保するための条件整備として必要不可欠であり、通常の私学振興とは性質が異なると考えています。

質問 子どもの貧困の状況・取組みと小・中学校給食費無償化実証実験の検討を伺う。

答弁 (福祉保健部長・教育長) 貧困により学籍格差や子どもの成長等に問題が生じ、さらには児童虐待や非行の原因となるおそれも指摘されている。貧困世帯には医療費助成など子どものいる家庭へ経済的な各種支援を行っているところです。給食費の無償化は学校給食法の規定により現行制度においては厳しいものがあります。今後、国の動向を見守りたい。

質問 総合事務局の県内業者優先発注について県の取組みと課題を伺う。

答弁 (土木建築部長) 分離・分割発注、入札参加資格要件の緩和、総合評価方式における評価項目の見直しを行うなど県内企業の受注機会の拡大を図られている。今後ともあらゆる機会を通して要請を行っていききたい。

平成22年6月定例会

6月定例会は主に下記の事項を質問します。

■知事の政治姿勢について

(辺野古代替地の日米合意、尖閣諸島の視察、新成長戦略の見解)

■ポスト振興計画について

(国際旅客ターミナル改築、国際路線の着陸・施設利用料の軽減、酒税軽減措置の再延長、鉄軌道導入、金融特区の現状と課題)

など

■交通・物流政策について

質問 那覇空港滑走路増設の早期着工に向けての取組みと状況を伺う。

答弁 (企画部長) 一日も早い供用開始を目指し、引き続き国と連携して同事業を推進するとともに必要な予算の確保と工期の短縮等を要請していきたい。

質問 本県の航空路、海路は高速道路と同じ扱いでなければいけない。取組み状況と対策を伺う。また沖縄の物産、農林水産業の振興・活性化は販路拡大と輸送費軽減がポイントと考えるが取組み状況と対策、課題を伺う。

答弁 (企画部長) 全国の高速道路無料化によるコスト引き下げ等の恩恵は少ないため、航空輸送や海上輸送のさらなる負担軽減は大変重要な課題である。運賃の軽減化を図る新たな仕組みの構築に向け取り組む。

質問 県の総合交通システムの構築についてどのように検討しているのか伺う。

答弁 (企画部長) 沖縄県の体系的な交通ネットワークの構築や観光振興、環境負荷の軽減、県民の暮らしを支える観点などから、中南部都市圏における鉄軌道導入について検討している。

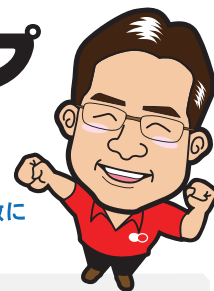
質問 離島振興、新造船建造補助金について予算確保ができないか見解を伺う。

答弁 (企画部長) 国において平成21年度に離島航路振興補助制度の拡充が図られ船舶建造等に対する一部補助が新設され、地域活力基盤創造交付金も離島航路の船舶建造を対象としております。個々の事業者にとってどのような支援が適しているかを見極めながら、国や市町村と連携して検討していく。

Topics
2

モリオの活動スナップ

Morio Snaps



モリオは行動派の現場主義！

直接足を運んで沖縄の現状・問題点を把握、改善につとめ、視察研修を活かし県政に反映させていきます。



会派（改革の会）で東京へ行き沖縄の諸問題の要請・勉強会を行ってまいりました。



総務企画委員会北海道視察。物流や地域振興、行財政改革など調査しました。



中国（北京・大連）視察。観光・留学など、中国との交流促進を調査しました。



基地問題が取りざたされる中、徳之島で沖縄の負担軽減や経済に関して意見交換を行いました。



「ボールは知事にある」埋立承認権を持っている知事に対し基地移設問題についての明確な態度表明を要請しました。（写真は副知事）



慰霊の日、式典参加の前に平和行進に参加しました。平和行進は継承していかなければなりません。